

電気・ガス・上下水道料金も対象！

物価高騰による市民の皆さんの生活を応援します！

あつぎ暮らし応援事業

10,000円以上の市内のお買い物のレシートで6,000円を補助します！



お買い物のレシートなどは
令和8年**2月1日**日～**3月31日**日
のものが対象です。

申請期間

【電子・郵送】令和8年**2月20日**日～**3月31日**日

※郵送申請は当日消印有効

電子申請がオススメ！

レシートや振込先の通帳、本人確認書を写真撮影して送信します。パソコンやスマートフォンなどで、必要事項を簡単に入力できるので便利です。



詳細は
こちらから



▲市ホームページ

同居家族はまとめて申請ができます！

レシートの合計を合算して、同居家族分をまとめて申請できます。(名字が異なっても、まとめて申請可能です。)

例 4人家族の場合
合計40,000円以上の
レシートで

24,000円
補助します！



注意

- ▶ 申請は市内在住の方、1人1回限りです。
- ▶ たばこや商品券、医療費など対象外となる商品やサービスがあります。

お問い合わせ先 「あつぎ暮らし応援事業 コールセンター」

専用ダイヤル ▶ **046-240-6100** 【平日9:00～17:15】 ※土日・祝日を除く

事業の概要

国の重点支援地方交付金を利用して、物価高騰などの影響を受けている市内事業者の皆さんや市民の皆さんの負担軽減を図る事業です。市民の皆さんを対象に、事業期間中に市内店舗を利用したレシートを合計で税込10,000円以上を集めて申請すると6,000円の補助金を交付します。

申請条件

条件①

この補助金の申請時（令和8年2月20日～3月31日）に、厚木市に住民登録があること。

条件②

事業期間中に利用した市内店舗から発行されるレシートの合計金額が税込10,000円以上になるよう、レシートを集める（複数店舗での購入分も合算可能）。

条件③

令和8年2月20日～3月31日の間に電子、又は郵送で申請すること。

※郵送は当日消印有効です。
※申請は1人1回に限ります。

補助申請の流れ

電子又は郵送で、厚木市に申請してください。

※郵送にかかる料金（封筒、切手代）は申請者をご負担ください。

2月1日(日)～

2月20日(金)～3月31日(火) 申請受付期間

申請受付から約2か月

1

厚木市内のお店を利用！
レシート（領収書など）を
1人合計10,000円以上集める



電気・ガス・
上下水道料金も対象！

2

レシートを
まとめ、
申請の準備



【必要書類】

振込先の預金
口座の通帳と
本人確認書類
（申請人数全
員分）の写し
を用意



3 電子で申請

申請締切▶令和8年 3月31日(火)

レシートと
必要書類を
アップロード



又は

3 郵送で申請 ※当日消印有効

申請締切▶令和8年 3月31日(火)

レシートを添付
必要書類を同封



※市役所や公民館等での
窓口の受付はできません。

4 6,000円の補助金交付



▶申請のあった口座に振り込み
※申請の集中により遅れる場合があります。

詳細は
こちらから



▲市ホームページ

補助金の交付について

- ①補助金額は、本申請書にご記入いただいた預金口座へ振り込みます。
▶振込名「アツギシクラシオウエンホジョキン」
- ②指定口座への振り込みをもって、交付決定通知に代えさせていただきます。
▶不備がない場合で、約2か月かかります。※申請の集中により遅れる場合があります。

243-8511

厚木市中町3-17-17
厚木市役所
あつぎ暮らし応援事業
担当窓口 宛

差出人住所

差出人氏名

申請書郵送先

✂キリトリ線

そのまま封筒に貼って
お使いいただけます。

●郵送する前に必ず確認● 全ての項目をチェックしてから、左の申請書郵送先に郵送してください。

申請書の1234の太枠内を記入している。
申請書裏面にレシートの原本を貼り付けし、右上に合計額を記入している。
レシートの金額の合計には、対象外となる商品やサービスの金額が含まれていない。
振込先の預金口座が分かる通帳などの写しを同封している。 (金融機関名・支店名・口座番号・口座名義が分かるページ)
補助対象者全員の本人確認書類の写しを同封している。 (マイナンバーカード表面のみや運転免許証など)

あつぎ暮らし応援事業補助金交付申請書

厚木市長 へ

郵送
申請期間

令和8年2月20日(金)～3月31日(火)【当日消印有効】

次の誓約事項に同意し、あつぎ暮らし応援事業補助金の交付を希望するため、次のとおり申請します。

申請に当たっての誓約事項

- 厚木市暴力団排除条例に規定する暴力団員ではありません。
- 申請内容を確認するため、市が保有する住民基本台帳情報を利用することに同意します。
- 申請内容に虚偽の記載はありません。支給後に申請内容に虚偽があることが発覚した場合は、支給された金額を返還することに同意します。
- 提出する申請書および添付書類（レシート・領収書など）の返却を求めません。
- 他の補助金や助成金を受けて購入したレシートは含まれていません。

1 誓約事項に同意の上、太枠内に申請者の情報をご記入ください。

申請者(代表者) 氏名	フリガナ	誓約事項確認欄
		<input checked="" type="checkbox"/> 同意します。 ※チェックを入れてください。
住所	厚木市	
連絡先	— —	(日中に連絡が可能な電話番号)
メールアドレス		

2 上記1に記載した申請者(代表者)の預金口座をご記入ください。

金融機関名	金融機関コード	支店コード
	<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> 労金	支店等名 <input type="checkbox"/> 本・支店 <input type="checkbox"/> 本・支所 <input type="checkbox"/> 出張所
口座名義 (カナ)	必ずカナでご記入ください。(例：アツギタロウ)	種別 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
		口座番号 (右づめ)

※ゆうちょ銀行の方は、支店コード・支店等名の欄に記載の店名(数字3桁)をご記入ください。※通帳の写しを必ず同封してください。

3 申請人数と申請額をご記入ください。

申請人数	人分	申請額 申請人数×6,000円が申請額です。	円
------	----	---------------------------	---

4 補助対象者全員の情報(氏名・フリガナ・生年月日)をご記入ください。

※申請者を含む

氏名①	フリガナ	生年月日	西暦	年	月	日	氏名④	フリガナ	生年月日	西暦	年	月	日
氏名②	フリガナ	生年月日	西暦	年	月	日	氏名⑤	フリガナ	生年月日	西暦	年	月	日
氏名③	フリガナ	生年月日	西暦	年	月	日	氏名⑥	フリガナ	生年月日	西暦	年	月	日

※同時申請が7人以上の場合は、申請書をもう1枚追加し、この欄のみご記入いただき同封してください。

添付書類

- 令和8年2月1日(日)～3月31日(火)に、市内店舗などが発行したレシートの原本【裏面に貼り付け】
- 2の振込先の預金口座がわかる通帳を開いた1ページ目と2ページ目の写し【同封必須】
※振込エラーが大変多くなっておりますので、必ず同封してください。
- 本人確認書類の写し(補助対象者全員分)【同封必須】

レシート・領収書は
1人合計で税込10,000円以上が必要です

レシート合計額(税込)

円

レシート・領収書(原本)貼り付け欄

▼下の赤枠内に、なるべく重ならないよう並べて、のりなどで貼り付けてください。

※貼り付けたレシートの合計額(税込)を右上にご記入ください。

注意事項

- ▶対象レシート(領収書など)は、**令和8年2月1日～3月31日に市内店舗で発行された**ことが分かるものです(原本のみ・写し不可)。
- ▶レシートに日付、金額、店名(住所・電話番号)の記載の無いものは無効です。印字の不鮮明なものは、利用できません。
- ▶**生活者支援として、電気・ガス・上下水道の利用料金も、2月、3月に支払った市内物件の料金が対象です。**
- ▶電気・ガス・上下水道の利用料金は、レシートの代わりに支払い済みの納付書が、引き落としの通帳の写しで代用が可能です。
- ▶郵送されたレシートの返却や問い合わせには、一切応じられません。必要に応じて、別に写しを作成・保管してください。
- ▶レシートを貼り付けるスペースが足りない場合は、別の用紙(白紙)に貼り付けて同封してください。



対象とならない商品やサービス

市内のスーパーや商店でのお買い物、飲食店での食事代など、ほとんどの商品・サービスは対象となりますが、次の商品・サービスは対象外となりますので、ご注意ください(詳しくは市ホームページへ)。

法令等により
対象にできないもの

たばこ 保険診療 保険契約
処方箋に基づく医療用薬品 など

換金性が高いもの

商品券 ビール券 図書券 切手 印紙
プリペイドカード など

その他、消費喚起に
つながらないものなど

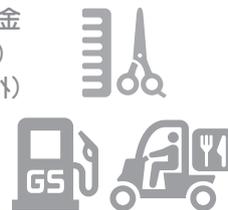
税金 家賃
コンビニエンスストアなどでの収納代行 など

※同じレシートに、対象とならない商品やサービスなどが混在している場合は、**朱書きで削除した上で**記載されている合計額を修正してください。

問い合わせの多い商品やサービス

次のものは対象です ▶ガソリンの給油料 ▶飲食物などのデリバリー(出前) ▶タクシー料金

- ▶習い事の受講料 ▶美容室でのカット・パーマ代 ▶ゴルフのプレイ料金(利用税は対象外)
- ▶ホテル・旅館の宿泊料 ▶動物病院での治療費用や診察費用(ペット保険の支払いは対象外)
- ▶健康保険の適用外のはり・きゅう・マッサージの施術料(保険適用は対象外)
- ▶自動車やオートバイなどの修理や点検料(保険・自動車重量税などは対象外)
- ▶駐車場や駐輪場の時間貸料金(1か月以上の月極契約などは対象外)



【同封 必要書類】

①振り込み先の預金口座の通帳の写し

振込先の口座や名前がわかるページ



②本人確認書類の写し(補助対象者全員分)

マイナンバーカード表面や運転免許証の写し、健康保険の資格確認書など

